

# 樂美術館事業計画要旨

2024 年度 期間 2024年4月1日（月）～2025年3月31日（月）

## 事業計画要旨

### 令和6年度事業計画概要

#### I 作品・資料の公開活用、保存・修復、作品資料の収集事業

##### 1) 作品資料公開活用事業

###### 1) 当館展示計画

新春展 うたと樂焼

樂歴代特別展 #樂茶碗 #炎の芸術 #茶の湯

樂歴代特別展 花鳥風月樂之器 萬華乃彩

2025年

新春展 意匠の美 文様の美

###### 2) 手にふれる美術館事業

特別鑑賞茶会

Zoom de ギャラリートーク in RAKM

###### 3) 館外展示計画 他の美術館との協力事業

##### 2) 保存・修復事業

1) 館蔵作品の保管修理を行う。

##### 3) 作品資料収集事業

1) 作品購入を行い、収蔵作品・資料の充実をはかる。予定作品は現在は未定。

#### II 樂焼、その他日本陶芸、茶道工芸美術の調査研究・資料図書刊行・閲覧事業

1) インターネット上での樂焼の解説、歴史概説の掲載閲覧を充実させる。

2) SNSを利用して、1)の利用拡大に努める。

3) オンライン講演会の充実を目指す。

#### III 学校・社会教育への協力を行う、文化・教育振興・普及事業

1) 夏期展にて親子ワークショップを開催する。

2) 児童対象の体験学習に協力、「親子でお茶一服」等を開催する。

3) 大学の教育事業に協力する。

4) 生涯学習事業に積極的に協力する。

5) 地域文化の向上に努める。

※1)、2) に関しては、しばらくの間中止。

#### IV その他、この法人の目的を達成する為に必要な事業

1) 広報活動を充実させる。

2) 地震、洪水など災害時に備えて収蔵庫の災害対策を強化する。

3) データロガーを用いて、より詳細な湿度温度を記録、管理する。

2024 年度

## 当館展示事業

展示事業 1 新春展 うたと樂焼 2024年1月6日（土）～4月21日（日）

茶の湯では和歌や漢詩の詞から引用し体現することが多く、茶道具の魅力をより一層引き立てるため、銘の多くが和歌の季の詞や漢詩の一文からとられております。

藤原定家の「見渡せば花も紅葉もなかりけり浦のとまやの秋の夕暮」

藤原家隆の「花をのみ待つらん人に山里の雪間の草の春を見せばや」

この二首は、侘び茶の心髄を表現したといわれている歌です。

樂歴代作品もまた和歌や漢詩から引用された銘により、樂焼ならではの土のあたたかみ、釉薬による柔らかさ、そして器形の静かな趣に、より一層の余情を催します。

本展覧会では、和歌や漢詩に詠み込まれた季の詞にちなんだ銘や文様のある茶道具を取り合わせました。和歌と茶の湯に共通する風雅な世界に誘います。

展示事業 2 樂歴代特別展 #樂茶碗 #炎の芸術 #茶の湯 2024年4月26日（金）～9月1日（日）

利休居士の考える「侘び茶」のために新たに生み出された、「茶を飲むために生まれたヤキモノ」を三つのキーワードから、茶碗に命を吹き込む窯の炎の映像や、初代長次郎から当代十六代吉左衛門まで歴代選りすぐりの茶碗を展示し、日本文化の一端を茶碗を通して紐解きます。

展示事業 3 樂歴代特別展 花鳥風月樂之器 2024年9月7日（土）～12月25日（水）

### 萬華乃彩

懐石料理に華を添える器。季節によって様々な形やデザインがあります。「ちゃわんや」が造る樂焼の器には、あたたかみがあり、どこかプリミティブさがあるため、器から感じられるやさしさが料理との調和を奏でていきます。向付、皿を中心に展示し、器のあり方に一石を投じる展覧会。

展示事業 4 新春展 意匠の美 文様の美 2025年1月5日（日）～4月20日（日）

樂家の樂焼茶碗は、装飾を削ぎ落とされた静かなイメージがありますが、意外にも古くから文様を施し意匠を凝らしたものが多く残っております。作品に施される模様や絵にはいろいろな意味がこめられています。今回は、樂焼では珍しく、文様に焦点をあて展示致します。樂焼の器形の美しさ、釉薬の窯変による美しさだけでなく、文様に隠された意図や思いをご紹介致します。

展示事業 5

## 手にふれる美術館事業

展示ケースごしの展観ではなく、作品、資料を実際に手に触れて鑑賞する「手にふれる美術館構想」を促進してきた。今年度は以下の3事業を行う。

1. 特別鑑賞茶会（亭主：樂直入） 4月から再開予定
2. 手にふれる樂茶碗鑑賞会 まだ未定
3. Zoom de ギャラリートーク in RAKM 特別展の会期ごとに3回

2024 年度

---

## 他の美術館との協力事業

- 1) 今出川通 日本画・茶の湯美術館連絡会（堂本印象美術館、茶道資料館、北村美術館、橋本関雪記念館、当館）と密接に協力活動を行う。
- 2) 公益財団法人・佐川美術館の展示、美術館活動に協力する。
  - ・ 樂直入展 茶陶の美  
2024年3月30日～9月23日
  - ・ 樂直入展 創造の美  
2024年10月5日～2025年2月24日
- 3) 今出川通・日本画茶の湯美術館連絡会（堂本印象美術館、茶道資料館、北村美術館、橋本関雪記念館、当館）と密接に協力活動を行う。
- 4) 海外美術館との協力関係を深める。